

### 第3 航空機給油取扱所の基準（政令第17条第3項）

#### 1 航空機給油取扱所のタンク（規則第26条第2項）

簡易タンクの設置は認められないものであり、屋外タンク及び屋内タンクについてはそれぞれすべて屋外タンク貯蔵所及び屋内タンク貯蔵所とし、地下タンクについては、専用タンク又は地下タンク貯蔵所として許可されたものでなければならない。

#### 2 給油空地（規則第26条第3項第1号の2）

規則第26条第3項第1号の2の空地は、同項各号の要件を満たせばエプロン全体とすることがきる。（平成元年5月10日消防令第44号）

#### 3 航空機給油取扱所の油流出防止措置（規則第26条第3項第3号）

空港の場内排水が直接空港敷地内の貯水池に入り、他に流出することがない場合にあっては排水溝及び油分離槽を設ける必要がある。（平成元年5月10日消防令第44号）

規則第26条第3項第3号で規定する「漏れた危険物の流出を防止することができる措置」とは、当該給油取扱所に油流出防止に必要な土のう又は油吸着剤等を有効に保有していることをいう。

#### 4 航空機給油取扱所の形態（規則第26条第3項第4号から第7号まで）

航空機給油取扱所の形態は次の4つに類型化される。

##### (1) 給油設備が固定給油設備である航空機給油取扱所

航空機給油取扱所の固定給油設備には、専用タンクの配管のほかに地下タンク貯蔵所、屋外タンク貯蔵所又は屋内タンク貯蔵所の配管を接続することができること。

##### (2) 給油設備が給油配管等である航空機給油取扱所

なお、(1)との差異は、ポンプ機器を給油取扱所に設置しているか否かによるものであり、(1)の場合はポンプ機器を給油取扱所に設置しているもの、(2)の場合はポンプ機器が他の許可施設の附属ポンプであるものをいう。

##### (3) 給油設備が給油配管及び給油ホース車である航空機給油取扱所

給油ホース車は給油取扱所の設備であること。

##### (4) 給油設備が給油タンク車である航空機給油取扱所

給油タンク車の技術基準は、移動タンク貯蔵所の技術基準（政令第15条第1項のうち第15号を除く各号）に適合しているとともに、規則第24条の6の技術基準（第3項第8号を除く）に適合しているものであること。

給油タンク車への燃料の移し替えについては、給油取扱所内に所定のエリアを定め、直近に接地電極等を設置するものとする。

なお、第1石油類に相当するジェット燃料にあっては、移し替えはできないものであること。

#### 5 航空機給油取扱所における取扱いの基準

危険物の規制に関する規則第40条の3の7に規定する「接地」とは「等電位にすること」をいい、その方法としてボンディングを規定していること。（平成28

年 3 月 1 日消防危第 2 7 号)

6 建築物の屋上に設置する航空機給油取扱所

建築物の屋上に設置する航空機給油取扱所の基準は、政令第 1 7 条第 3 項の規定によるほか平成 27 年 12 月 8 日消防危第 268 号「建築物の屋上に航空機給油取扱所を設置する場合の安全対策について」によること。